



かしば

議会だより

第190号
2026
3. 2



CONTENTS —おもな内容—

1 1月臨時会の概要・・・ 2P

1 2月定例会の概要・・・ 3～6P

1 月臨時会の概要・・・ 6～7P

1 2月定例会代表質問・一般質問・・・ 8～15P

●中井政友 議員・・・ 9P

●清川希代子 議員・・・ 9P

●川畑勝世 議員・・・ 10P

●下村佳史 議員・・・ 10P

●小西高吉 議員・・・ 11P

●上田井良二 議員・・・ 11P

●福岡憲宏 議員・・・ 12P

●青木恒子 議員・・・ 12P

●富家章裕 議員・・・ 13P

●中山武彦 議員・・・ 13P

●野口昌史 議員・・・ 14P

●吉田弘明 議員・・・ 14P

●眞鍋亜樹 議員・・・ 15P

●川田 裕 議員・・・ 15P

議会日誌・・・ 16P

令和7年11月第5回（臨時会）について

会期：11月13日（1日間）

11月臨時会の概要

11月臨時会では、理事者から補正予算や財産の取得など、計4件の議案が提案され、報告2件が受理されました。補正予算と財産の取得の2議案については、総務建設委員会にて審査を行いました。その後、再開された本会議において、総務建設委員会から議67号「令和7年度香芝市一般会計補正予算（第6号）について」に対する修正案が提案され、修正案を含む全ての議案が可決され、閉会いたしました。

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第13号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第14号	香芝市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告について	
予算		
議第67号	議第67号令和7年度香芝市一般会計補正予算（第6号）に対する修正動議	修正案可決
	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第6号）について	修正部分を除く原案可決
その他		
議第68号	財産の取得について	原案可決

議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	富家	川畑	吉田	野口	清川	眞鍋	木下	青木	福岡	中井	筒井	上田	下村	川田	中山	小西	賛成	反対	
	章裕	勝世	弘明	昌史	希代子	亜樹	充啓	恒子	憲宏	政友	寛	井良二	佳史	裕	武彦	高吉			
議第67号 （修正案）	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議長	○	×	○	○	×	8	7	
議第67号 （修正部分を除く原案）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	13	2
議第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	14	1

※筒井議長は採決に加わりません。賛否が同数の場合、議長が裁決します。

（賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…―）

令和7年12月第6回（定例会）について

会期：12月2日～12月17日（16日間）

12月定例会の概要

12月定例会では、理事者から条例改正や補正予算など、当初計10件の議案が提案され、議員から1件の意見書が提出されました。

12月4日に総務建設委員会、12月5日に福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

12月9日、10日の代表質問及び一般質問では、14人の議員が市政について質問を行いました。

12月12日に決算特別委員会を開催し、9月定例会において継続審査となっていた案件について審査を行いました。

最終日の17日には、理事者から条例改正や補正予算に係る追加議案3件が提案され、議員から決議1件、発議1件及び意見書1件の追加議案や、議第74号「令和7年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について」の修正案が提案されました。修正案以外の全ての議案が可決又は認定され、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第70号、議第71号、議第73～77号
福祉教育委員会	議第69号、議第72号、意見書第1号

（議案名はP5～6参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務建設委員会

○議第71号
香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて

【議案内容】

市長部局における審査、諮問及び調査等を行う附属機関として、香芝市児童福祉審議会及び香芝市景観計画審議会を追加し、担任する事務、その他必要な事項を併せて規定する必要があるため、本条例の一部を改正する。

【主な質疑・答弁】

（問）香芝市景観計画審議会について、どのような方を委員に選定する予定なのか。

（答）都市計画や景観デザインを研究する大学教員、地域住民の代表の方及び本市の関係部署の職員等を委員として考えている。

（問）どの程度の頻度で審議会を開催する予定なのか。

（答）令和8年10月頃に景観行政団体への移行を目指しており、それまでに3回審議会が開催される予定である。

（問）ほかの審議会と重複した内容となっていないのか。

（答）ほかの審議会と役割が重複するものではない。

（問）この審議会は公開されるのか。

（答）公開する。

○議第74号
令和7年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について

【議案内容】

歳入歳出決算の総額に歳入歳出それぞれ6億8,874万1千円を増額し、歳入歳出それぞれ371億8,290万2千円とする。

【主な質疑・答弁】

（問）観光イベント事業で660万円とあるが、どういったことをするのか。

（答）本市と株式会社バンドイナムコエンターテインメントが展開する育成ゲームがコラボレーションし、令和8年4月中旬頃から7月頃まで、市内事業者とのコラボレーション商品販売や観光スポットを巡る周遊イベント等の開催を予定している。

（問）イベントでマップ等を作る際にキャラクターを使用できるのか。

（答）イラストを本市で使える契約を予定しており、例えば本市の広報紙やホームページ等で使用する許可を取れるように協議を進めている。

（問）近鉄大阪線五位堂駅整備補助金で427万円とあるが全額本市が負担するのか。

（答）近鉄大阪線五位堂駅に特急列車を停車するに当たり、近畿日本鉄道株式会社が事業費約1億円を支出する。本市においては、近鉄大阪線五位堂駅における設備や案内板の改修費用を補助するものである。

（問）本の購入で832万円とあるが、どのような本を購入するのか。また、これからも買うことはあるのか。

（答）児童書が3,200冊、一般書が800冊の合計4,000冊を購入予定である。将来的には3年掛けて9,000冊をそろえる予定である。

○議第76号
指定管理者の指定について

【議案内容】

香芝市スポーツ公園プールの管理運営につき、令和8年4月1日から5年間、香芝HOSスポーツライフ共同企業体を指定管理者として指定する。

【主な質疑・答弁】

（問）単年度の利用料金はどれくらいを想定しているのか。

（答）屋外プールは、令和元年度の香芝市総合プールの利用実績、屋内プールは、令和5年度の大和高田市コミュニティプールの利用実績等を参考に試算し、年間利用料収入は約3,440万円を想定している。

（問）審査基準が様々ある中で、特にどの点が評価されたのか。

（答）委託費用の評価が一番高かった。

（問）今回の審査の中で、審査委員から改善が必要との指摘はあったのか。

（答）警備費用が高いのではないかと指摘があったため、協定を結ぶ前に当該共同企業体と協議を行う予定である。

福祉教育委員会

○議第69号

香芝市いじめ防止対策委員会及び香芝市いじめに関する重大事態再調査委員会条例を制定することについて

【議案内容】

いじめ防止対策推進法第28条第1項及び第30条第2項の規定に基づき、条例を制定する。

【主な質疑・答弁】

（問）子どもの権利を適切に扱える専門人材の選任についての考えは。

（答）弁護士や医師、教育学等を研究する大学教員、また臨床心理士の選任を予定している。

（問）本委員会の調査目的は、責任追及でなく、いじめが発生した際の対処や再発防止を目的とすることでのよいのか。

（答）そのとおりである。

（問）今回、本条例を制定する意図は。

（答）教育委員会等の下で設置される調査委員会が適切な調査が行われるため、いじめ防止対策推進法第30条に規定される市長の再調査は全国的に見てもまれである。ただ、仮に学校や教育委員会側の対応に不備があった場合等において、被害者側の児童生徒の保護者等から再調査を求められることが想定されるため、体制を整えておくことが重要と考えている。

決算特別委員会

9月定例会に引き続き、12月12日に決算特別委員会が開催されました。同委員会では、監査結果報告を基に審査が行われ、賛成多数により認定されました。

【主な総括質疑・答弁】

（質疑） 備品購入にあたり、市長部局が異なる執行機関である教育委員会の備品を含めて一括で購入したが、そのような権限はないと考える。一括して購入ができるとする法的解釈は。

（答弁） 当時の担当者への聞き取りや庁内弁護士にも意見を確認しており、従来から庁舎内の残置備品の横断的な再配置や機構改革など所管の場所移動に伴う目的別予算をまたいだ備品の利用については、合理的運用を図る中で発生している事象であり、職務上の便宜供与として予測可能性が存在している今回の整備については、問題ないの見解を得ている。

（質疑） 今回、継続審査となったことに対する本市の見解は。

（答弁） 継続審査となった責任については極めて重く受け止めており、次回以降、できる限り円滑な決算審査を迎えられるように日々努力していきたい。

令和7年12月第6回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
条 例		
議第69号	香芝市いじめ防止対策委員会及び香芝市いじめに関する重大事態再調査委員会条例を制定することについて	原案可決
議第70号	香芝市特別用途地区建築条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議第71号	香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて	原案可決
議第72号	香芝市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第73号	香芝市個人番号の利用に関する条例の一部を改正することについて	
議第78号 (追加議案)	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて	
議第79号 (追加議案)	香芝市の特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	原案可決
予 算		
議第74号	議第74号令和7年度香芝市一般会計補正予算（第7号）に対する修正動議	修正案否決
	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決
議第80号 (追加議案)	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第8号）について	
決 算		
認 第 1 号	令和6年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
そ の 他		
議第75号	指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第76号	指定管理者の指定について	原案可決

議案番号	議案名	議決の結果
議第77号	香芝市道路線の認定について	原案可決 (全会一致)
議員提出議案		
意見書第1号	「OTC類似薬」の保険適用除外について慎重な検討を求める意見書(案)	原案可決
決議第2号 (追加議案)	予算の適正な執行に係る決議(案)について	
発議第6号 (追加議案)	香芝市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて	
意見書第2号 (追加議案)	健民運動場北交差点における信号機のある交差点の設置を求める意見書(案)	原案可決 (全会一致)

各議員の賛否の状況(全会一致を除く)

議員 議案	富家	川畑	吉田	野口	清川	眞鍋	木下	青木	福岡	中井	筒井	上田	下村	川田	中山	小西	賛成	反対	
	章裕	勝世	弘明	昌史	希代子	亜樹	充啓	恒子	憲宏	政友	寛	井良二	佳史	裕	武彦	高吉			
議第69号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	議長	○	○	○	○	○	13	2	
議第71号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	13	2
議第74号 (修正案)	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○		×	×	×	×	×	×	2	13
議第74号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	13	2
議第76号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	13	2
認第1号	○	○	×	○	○	○	○	×	△	×		○	○	○	×	○	○	10	4
議第79号 (追加議案)	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	10	5
議第80号 (追加議案)	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	10	5
意見書第1号	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○		○	○	×	○	○	○	10	5
決議第2号 (追加議案)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	○	×	12	3
発議第6号 (追加議案)	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	×	9	6

※筒井議長は採決に加わりません。賛否が同数の場合、議長が裁決します。(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…—)

議員の辞職について

香芝市議会議員 眞鍋 亜樹 氏が、令和7年12月18日付けで、一身上の都合のため議員を辞職されました。

1月臨時会の概要

1月21日に臨時会を開催し、理事者から「令和7年度香芝市一般会計補正予算(第9号)について」の議案が提案されました。議員からは、令和7年12月18日付けで眞鍋亜樹議員が議員辞職したことに伴い、香芝・王寺環境施設組合議会議員の選出を行いました。

補正予算の議案は、総務建設委員会にて審査を行い、その後再開された本会議で可決され、閉会いたしました。

市議会の委員会構成

議長 筒井 寛		副議長 木下 充啓				監査委員 下村 佳史	
常任委員会	総務建設委員会	委員長	中井 政友	副委員長	上田井良二		
		委員	川田 裕 富家 章裕	福岡 憲宏	木下 充啓	清川希代子	吉田 弘明
	福祉教育委員会	委員長	中山 武彦	副委員長	野口 昌史		
		委員	小西 高吉 富家 章裕	下村 佳史	筒井 寛	青木 恒子	川畑 勝世
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長	下村 佳史	副委員長	清川希代子			
	委員	小西 高吉	中山 武彦	中井 政友	福岡 憲宏		

組合議会議員

香芝・王寺環境施設組合議会議員	筒井 寛	川田 裕	下村 佳史	上田井良二
-----------------	------	------	-------	-------

議案番号	議案名	議決の結果
議第1号	令和7年度香芝市一般会計補正予算(第9号)について	原案可決
議員提出議案		
	香芝・王寺環境施設組合議会議員の選出について	指名推選

各議員の賛否の状況(全会一致を除く)

議案	議員																賛成	反対
	富家章裕	川畑勝世	吉田弘明	野口昌史	清川希代子	眞鍋亜樹	木下充啓	青木恒子	福岡憲宏	中井政友	筒井寛	上田井良二	下村佳史	川田裕	中山武彦	小西高吉		
議第1号	○	○	×	○	○	△	○	×	○	×	議長	○	○	×	○	○	10	4

※筒井議長は採決に加わりません。賛否が同数の場合、議長が裁決します。(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…ー)

かしば議会だよりのご意見お聞かせください

市民の皆さまにより分かりやすく、読みやすい議会広報とするために、「かしば議会だより」に対する皆さまの率直なご意見・ご要望をお聞かせください。頂いたご意見やご要望は議会だより編集委員会で共有させていただきます。個別に回答はいたしません、今後の紙面作成に生かしてまいりますのでご協力よろしくお願ひします。

※第三者を誹謗中傷する内容や個人情報はお断りいたします。
○ご意見・ご要望は下記のメールアドレスにて承っております。
メールアドレス：gikai@city.kashiba.lg.jp

ご意見お待ち
しています!



12月定例会の代表質問・一般質問は12月9日、10日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先

議会だより編集委員会
TEL 44-3341

代表質問

質問者・項目

中井 政友

- 非核兵器平和都市宣言について
- 公益通報について
- 産業廃棄物中間処理場の排水について
- 五位堂・志都美小学校建て替え工事に伴う基本設計について

清川 希代子

- 子どもたちの未来のための取組について
- 香芝市のシティプロモーションと市民参画について

川畑 勝世

- 香芝市の防災対策について
- 带状疱疹ワクチンについて

下村 佳史

- 消防、防災について
- 環境対策について

一般質問

質問者・項目

小西 高吉

- 産科・小児科の誘致について
- 中学校部活動地域移行について

上田 井良二

- 巨大地震発生時の市の備え等について

福岡 憲宏

- 全国学力・学習状況調査
- 魅力ある職場づくり
- 市民環境

青木 恒子

- 市民に開かれた香芝市政をめざして
- デマンド乗り合いタクシーの値上げについて
- 小・中学校校舎内の防犯カメラ設置について

富家 章裕

- 公立幼稚園及び公立保育所の再編等に関する基本方針について

中山 武彦

- 子ども政策について

- 心の健康相談について
- 終活支援について

野口 昌史

- サスカイト工房跡調査から香芝市の魅力アップへ

吉田 弘明

- 大切な人材を活かす職場づくり～市長の矜持Ⅲ
- 日本での外国人問題について
- 関屋 大阪樟蔭跡地問題について

眞鍋 亜樹

- 民法改正（共同親権）施行を見据えた市全体の体制整備について
- 公共交通の再構築と福祉連携による移動支援の強化について

川田 裕

- 旭ヶ丘特定土地区画整理事業の換地処分等の効果検証について
- 二上駅北側ロータリーの停車スペース拡大について
- 香芝市スポーツ公園プールの償還等について

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

中井 政友



▼非核兵器平和都市宣言について

〔問〕平和首長会議が核兵器禁止条約の早期発効を求めることについて、本市はどのように考えているか。

〔市長公室〕日本政府は、核保有国が条約に参加していないことから、核軍縮を目指す上で現実的でないとし、参加しない姿勢を取っている。本市も日本政府の考えに準ずる必要があると考えている。

▼公益通報について

〔問〕職員からの内部通報について、第三者委員会の設置が必要では。

〔市長公室〕第三者機関の設置については、内部通報の事実や事案の重大性等を考慮し、事実の調査や検証等に当たり、公平性及び透明性を担保するため、必要に応じ検討したい。

▼産業廃棄物中間処理場の排水について

〔問〕市民団体による3年間の水質検査結果では、日時によって基準値を大きく超える事がある。本市としても水質検査の継続が必要では。

〔市民環境部〕今後も継続して水質検査を行い、分析結果を注視する必要があると考えている。

▼五位堂・志都美小学校建て替え工事に伴う基本設計について

〔問〕基本設計業務の履行期限は、どのように設定されているのか。

〔教育部〕契約の履行期限は令和8年3月27日とし、設計図は2月13日、積算書は2月20日までに提出され、本市職員の審査後、履行期限内に成果品として完了させる予定である。工事は令和12年3月までの完了を指している。

〔問〕五位堂小学校の基本設計は。

〔教育部〕五位堂小学校、五位堂児童保育所、五位堂保育所及び五位堂幼稚園を一体とした複合施設とし、五位堂保育所跡地を駐車場として利用する計画である。五位堂小学校のプールについては運動場が狭く、改築を効率的に進める必要があるため、除却することも視野に入れている。

〔問〕志都美小学校の基本設計は。

〔教育部〕校舎の一部を改築する場合、2校合わせて地方負担が約7億円となり、後年度の地方債は31.5億円となる。単独改築を同じ予算規模で行うと、2校合わせて地方負担は、約17.5億円と大きく異なるが、後年度で地方債が15.75億円と小さくなる。何が教育的な内容を考えるべきで、市全体の財政計画とも検討すべきと考えている。

〔見解〕私の試算であるが複合化の場合、2校合わせて地方負担が約7億円となり、後年度の地方債は31.5億円となる。単独改築を同じ予算規模で行うと、2校合わせて地方負担は、約17.5億円と大きく異なるが、後年度で地方債が15.75億円と小さくなる。何が教育的な内容を考えるべきで、市全体の財政計画とも検討すべきと考えている。

清川希代子



▼子どもたちの未来のための取組について

〔問〕家庭環境による体験格差・教育格差解消のため、教育バウチャー制度の導入について、見解を伺う。

〔市長〕同様の取組に関心があるが、大阪市のような大規模実施は財政的に困難と考える。対象を絞ってでも実施が有意義と考えられる場合、実現に向け努力したい。まず、教育部と子ども家庭部、財政課で検討する。

〔問〕給食の質向上には追加財源が必要だが、市長の「子育て世代を全力で支える」という方針に基づき、保護者負担は増やさない姿勢を継続するの。

〔市長〕国の動向や本市の財政状況等を踏まえ判断するため、給食費の保護者負担について、絶対に増やさないとはいえない。一方で、給食の質を保つために給食費を改定した際は、保護者の実質的な負担が増えないよう補助を充実させた経緯があり、今後も保護者負担をなるべく増やさないことが望ましいと考えている。

▼香芝市のシティープロモーションと市民参画について

〔問〕カッシーグッズについて、製作・販売する目的と経緯を伺う。

〔市民環境部〕カッシーは市制10周年を記念して誕生し、20年以上市民に親しまれてきた。カッシーグッズを通じて、市民の愛着の醸成や市外へのシティープロモーション効果も期待し製作に至った。粗品程度にとどまらず、ある程度の価格でも購入したいと思うグッズの製作を検討し、効果的なプロモーションを図る。

〔問〕カッシーを本市のブランドとしてどう育て、どのような効果を期待しているのか。

〔市長〕カッシーグッズの充実や行事での活用を通じ、本市のプロモーションに効果的に活用していきたい。

〔問〕まちづくりパートナー制度は、市民の専門性を生かし、まちづくりに参画する仕組みだが、登録しても声が掛からないとの声がある。現状をどう捉え、今後どのように制度を活用していくのか。

〔市民環境部〕令和7年11月末時点で登録者数は47名である。近年は十分に活用されておらず、運用面での工夫が必要と認識している。今後は事業の内容や目的に応じて、市の魅力発信にも活用し、観光やイベント企画等の経験を持つ登録者の意見や専門性を取り入れていくよう努める。

川畑 勝世



▼香芝市の防災対策について

〔問〕本市において、多くの避難施設があるが、設備の充実等による機能強化の考えは。

〔危機管理監〕令和7年度では、折り畳み簡易ベッドを購入し、それに加え、自走式トイレカーを2台、熱圧着式簡易トイレを40基、エアテントを4基、太陽光充電機能付き蓄電池4基を購入予定である。

〔問〕災害時には市外からの帰宅困難者が流入する可能性もあるが、食料や飲料水の備蓄量はどの程度確保されているのか。

〔危機管理監〕アルファ化米やクッキー等合計2万3千食、水は500ミリペットボトルを2万3千本備蓄している。

〔問〕感染対策に必要な物資を備蓄しているのか。

〔危機管理監〕マスクや体温計、パステイション等も備蓄している。

〔問〕市民に向けた防災訓練の機会をどのように設けているのか。

〔危機管理監〕本市が主催する市民向けの防災訓練は行っていないが、出前講座や香芝ふれあいフェスタに

おいて、防災に対する意識を高めるための啓発等を行っている。

▼带状疱疹ワクチンについて

〔問〕生ワクチン、不活化ワクチンの予防効果は。

〔健康福祉部〕厚生労働省が公表する資料によると、生ワクチンは接種後1年で6割程度、接種後5年で4割程度の予防効果があるとされている。不活化ワクチンは、接種後1年で9割以上、接種後5年で9割程度の予防効果があるとされている。

〔問〕定期接種の対象でない高齢者から接種をしたいとの声を聞くが、その場合の本市の考えは。

〔健康福祉部〕定期接種と任意接種が混在すれば自己負担額の相違が生じ、接種に係る管理が煩雑となることから、医療機関や行政において、混乱が生じるおそれがある。このため、本市は、定期接種を安心して受けられるように啓発を行い、接種対象者に接種を促していきたい。

〔要望〕予防対策は、高齢者の健康を守るうえで極めて重要な課題である。高齢者にとっての「1年」は、

体力面、生活の質の面においても、非常に大きな意味を持つ。高齢者に寄り添い、重症化予防、命を守る取り組みとして、ワクチン供給量の課題を理由に先送りすることなく、検討を強くお願いする。

下村 佳史



▼消防、防災について

〔問〕消防団は、火災が発生すると、消火活動だけでなく、要救護者の捜索活動や救助活動等、幅広い活動に従事しており、消防団の役割の重要性を再認識している。現在、全国的に消防団員数の減少が問題化しているが、どの程度の減少なのか、また、本市の消防団員数の推移は。

〔危機管理監〕総務省消防庁の公表では、全国の消防団員数は、令和5年4月1日現在で76万2,670名であり、10年前である平成25年4月1日では、86万8,872名と10万6,202名減少している。本市の消防団については、大きな減少はなく、おおむね130名から135名の間で推移している。

〔問〕本市の女性消防団員の入団開始時期と団員数は。

〔危機管理監〕平成23年度からで、団員数はおおむね12名前後で推移している。

〔問〕女性団員の入団に関する本市の考えは。

〔危機管理監〕住宅用火災警報器の普及促進、独り暮らしの高齢者宅へ

の防火訪問等は、特に女性消防団員の活躍が期待されるため、男性同様、入団促進施策を検討していく。

▼環境対策について

〔問〕現在本市では、廃食用油の回収をどのような方法で実施しているのか。

〔市民環境部〕市内の公共施設に回収ボックスを設置し、一般家庭からの廃食用油を回収しているほか、市内の各小学校において、自校炊飯によって発生した廃食用油を回収するなどしている。

〔問〕廃食用油の回収量の過去から現在までの推移はどうか。

〔市民環境部〕令和2年度は1万2,505リットルで、令和6年度は1万5,622リットルとなっており、増加傾向である。

〔問〕回収した廃食用油はどのように再利用しているのか。

〔市民環境部〕回収した廃食用油はリサイクル事業者に引き渡し、バイオディーゼル燃料として再資源化され、運輸関係事業者等に販売されている。

〔問〕今後の回収の取組についての考えは。

〔市民環境部〕廃食用油の再資源化の取組を推進するため、今後も分別回収を継続していくとともに、取組の啓発に努める。

小西 高吉



▼産科・小児科の誘致について

〔問〕 令和7年3月議会で本市が含まれる中和医療圏での病床数の確保が困難との答弁があったが、その後の状況は。

〔健康福祉部〕 令和7年8月及び10月に奈良県庁を訪問し、本市の周産期医療及び小児医療を充実させる必要があることを奈良県の担当職員に直接説明した。また、令和7年11月13日付けで知事に対し周産期医療及び小児医療に係る病床の設置に関する要望書を提出した。

〔問〕 移転される旭ヶ丘病院に産科・小児科の設置の要望を継続することのことだったが、現在の状況は。

〔健康福祉部〕 病床数の確保が見込める場合は、前向きに検討したいとの意向を示していただいた。

〔問〕 産科・小児科の誘致についての市長の考えは。

〔市長〕 本市では妊産婦に係る医療体制、特に市内における分娩取扱医療機関の確保や地域における産婦人科、一次救急体制を充実させる必要があると認識しており、小児医療の更なる充実にも努める。

▼中学校部活動地域移行について

〔問〕 奈良県内の他市の進捗状況は。

〔教育部〕 地域部活動の実施主体は、自治体が5市、民間委託が4市、自治体と民間委託の組合せが2市という情報を得ている。

〔問〕 平日の学校部活動と休日の地域クラブ活動の連携は大丈夫か。

〔教育部〕 平日の学校部活動の顧問教職員の多くが地域クラブ活動の指導員として、休日も指導を希望しており、連携に問題はない。

〔問〕 生徒・保護者の費用負担の奈良県・本市の補助の考えは。

〔教育部〕 奈良県は、新たに発生する費用負担に対し補助する方針である事を確認している。本市は、保護者負担が一月当たり2千円を超えないようにすることを考えている。

〔問〕 生徒・保護者の費用負担をゼロにするために、スポンサー企業を募ることは検討していないのか。

〔教育部〕 現時点で考えていない。

〔教育部〕 周りの様子も伺いながらいろいろなことを検討していく。

〔問〕 本市が先頭を切って、スポンサー企業の募集を考えていたかどうか、市長の考えは。

〔市長〕 教育委員会とも協議し、御指摘を踏まえながら生徒・保護者にとって最善の方法になるように検討を進めていきたい。

上田井良二



▼巨大地震発生時の市の備え等について

〔問〕 巨大地震発生時、想定する地震の規模、死者数等は。

〔危機管理監〕 第2次奈良県地震被害想定調査報告書によると、中央構造線断層帯地震の規模は最大震度7で、死者数が154人、負傷者数が842人、避難者数が2万2,244人と想定されている。

〔問〕 巨大地震が発生した際に、各避難所の設置時期、開放される方法と体制は。

〔危機管理監〕 震度5弱の地震が発生した場合、災害対策基本法に基づき、災害対策本部を設置し、市内の被害情報の収集や集約、緊急輸送体制等の確保と同時に指定避難所開設の準備を行い、避難部避難所班により速やかに避難所の開設を行う予定である。

〔問〕 応援協定の現在の数と内容は。

〔危機管理監〕 令和7年12月9日時点で62件締結しており、人的支援・復旧支援等の支援関係が29件、福祉・医療関係が9件、救助・消防関係が6件、避難所関係が3件、物資・食料関係が15件である。

〔問〕 トイレカーは展示を兼ねて常備使用はできないのか。

〔危機管理監〕 常備使用した場合、定期的な便の処理や清掃が必要となるなど課題がある。現在具体的な活用方法は検討中であるが、本市のイベントでの展示や活用を想定している。

〔問〕 現在、仮設住宅を設置する用地の確保はできているのか。

〔危機管理監〕 本市の地域防災計画において、高山台グラウンド、観正山近隣公園、高塚地区公園、奈良県香芝健民運動場の4か所を想定している。

〔問〕 何軒建てられる想定なのか。

〔危機管理監〕 算定では、4か所で267戸となる。

〔問〕 本市主体で市民参加の防災訓練を実施する予定はあるのか。

〔危機管理監〕 現在、具体的な計画はないが、今後4つある中学校区ごとに、自主防災組織と連携した防災訓練の実施を検討したい。

〔問〕 訓練を行うに当たり、自衛隊、警察、消防等、ほかの機関との訓練連携は考えているのか。

〔危機管理監〕 香芝市消防団、奈良県広域消防組合、香芝警察署と連携の調整は終えている。今後は、可能であれば自衛隊や電気・ガス事業者に対しても、協議を進めていきたい。

福岡 憲宏



▼全国学力・学習状況調査

〔問〕本市の全国学力・学習状況調査の正答率は。

〔教育部〕小学校は、国語が全国平均66.8%に対し本市が68%、算数が全国平均58%に対し、本市が58%、中学校は、国語が全国平均54.3%に対し、本市が53%、数学が全国平均48.3%に対し、本市が50%であった。

〔問〕学校別の順位や正答率を公表していない理由は。

〔教育部〕令和7年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領に基づき、公表していない。

〔問〕誤答からの学習の改善をどのようにに教育施策につなげていくのか。

〔教育部〕教育委員会では、香芝市学校教育の指導の重点に示すように、児童生徒に学ぶ楽しさと分かる喜びを実感させることを目指している。そのため、各学校に対し、誤答の状況から課題を捉え、学習指導に生かすこと、学習習慣等の状況を捉え、改善を図ること等を指導している。

▼市民環境

〔問〕本市において、ごみの分別は

何品目になっているのか。
〔市民環境部〕現在、16種類に分類している。

〔問〕「ええもんクルっと市」の状況や実施しているごみ減量の取組は。

〔市民環境部〕食器のリユースイベントは令和元年度より実施しており、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止したが、令和3年度から6年度までは年1回開催し、本年度は3回実施した。庁舎1階ロビーに設置した常設の持ち帰りコーナーについては、令和2年度より継続して実施している。

〔問〕本市において、小中学校のごみ分別等の環境授業はどうか。

〔市民環境部〕香芝市立小学校10校の4年生を対象に、環境ボランティア団体「エコみくろるず」と協働し、ごみの分別体験やごみの収集等の環境学習を実施している。

〔問〕ごみの自己搬入について、美濃園で受付はできないのか。

〔市民環境部〕現在、美濃園では旧施設の解体工事を行っているため、自己搬入される方の駐車スペースの確保や安全上の問題があることから、解体工事及び跡地整備が最優先と考える。受付開始時期としては、両方の工事が完了し、本市、王寺町及び香芝・王寺環境施設組合の3者同意の下、受付体制等の条件が整った後になると考えている。

青木 恒子



▼市民に開かれた香芝市政をめざして

〔問〕ラーケーション制度導入について、市長と教育長で相談して行ったと聞くが、教育委員会の軽視や市長の介入と考えられる。教育委員会会議で決める問題ではないのか。

〔教育長〕ラーケーション制度導入については、市長と話し合いをし、教育委員会会議にも諮っている。

〔総括〕ラーケーション制度は教育委員会会議で報告されたが、審議はされておらず、議事録にも掲載されていない。教育委員会は権力が介入しないよう独立性を尊重し、合議制をとっているため、教育長と市長の話し合いで決めてはならない。今後は市長には地方教育行政法を守っていただきたい。

▼デマンド乗り合いタクシーの値上げについて
〔問〕物価高騰の中、市長公約でないにもかかわらず、200円から500円の値上げをなぜするのか。
〔都市創造部〕利用が一部の方に偏っていることやデマンド交通の運賃が廉価であることで民間事業者の営業が困難となっていること、不当廉売

に該当する可能性があること、デマンド交通の委託料が今後も増額されることが見込まれることにより、運賃改定が必要と判断した。

〔問〕その一部の方、250人の中に命を縮める思いの方もいると考えるが、その声を聞かれたのか。
〔都市創造部〕250人の方の利用状況は確認していない。

〔総括〕この物価高騰の折、市長の公約でもない値上げに市民は不満に思っている。市民の声や実態を把握せず、値上げありきですすめ、交通費助成の内容も決まっていけないなど、十分な審議ができていない表れだと考える。

▼小・中学校校舎内の防犯カメラ設置について
〔問〕予算と設置台数は。

〔教育部〕設置工事で小学校700万円、中学校1,530万円、台数は下田小学校に17台、二上小学校に20台、香芝中学校に34台である。

〔問〕保護者向け説明会はするのか。
〔教育部〕保護者向けに案内文を送付する予定であるが、説明会は現在開催の予定はない。

〔総括〕他の自治体の先行事例がない校舎内の防犯カメラ設置は、子どものプライバシーや肖像権を侵害すると考えるため、検討が必要であると考える。

富家 章裕



▼公立幼稚園及び公立保育所の再編等に関する基本方針について

(問) 基本方針の趣旨はどのようなものか。

〔子ども家庭部〕 共働き世帯の増加や家庭環境の多様化等を理由に保育を希望する家庭が増加している。一方で、一部の公立幼稚園の入園希望者数は減少傾向にある。子どもの育ちや学びのために、一定の集団を確保した中で教育及び保育を実施することや待機児童の解消、幼稚園を希望する子どもの3年保育の実施等を目指す姿勢とし、小学校区を基本に、認定こども園の設置を進めることとしていくという趣旨である。

(問) なぜ小学校区を基本にしたのか。自家用車での送迎が可能な認定こども園として中学校区を基本にすることや、校区にとられない考え方はしなかったのか。

〔子ども家庭部〕 中学校区を基本とした場合には、保育施設と自宅との距離が長くなる状況が発生する。送迎に自家用車を使用することができない家庭は保育施設の利用が難しくなることから、個々の家庭状況に左

右されることなく、市内に在住する全ての子どもが利用することができるよう、小学校区を基本として設置することが望ましいと考えた。

(問) 平成30年5月に実施された市民アンケートの結果を受け、一番必要だと考えたことは何か。

〔子ども家庭部〕 一定の集団規模単位による教育及び保育を充実していくことが望ましいと考えた。

(問) 民営化により、今まで長年香芝市の公立保育施設等で培われてきたよさが、その小学校区から失われるという発想はないか。

〔子ども家庭部〕 公立保育施設を民営化する場合は、今まで積み重ねてきた実践と保育理念を確実に継承していただくよう要請している。また、民間保育施設を誘致する場合であっても、全国の認可保育所が遵守する国の保育所保育指針に基づいて保育が提供されることに加え、民間ならではの柔軟で魅力ある保育が行われるため、公立保育施設により提供される保育のよさが失われるという考えには至らない。

(問) 公立の保育所等の運営に当たり、令和6年度決算において地方交付税での財政措置はどのくらいあったか。

〔総務部〕 個々の経費に対する基準財政需要額の抽出は困難である。

中山 武彦



▼子ども政策について

(問) 子どもの権利条約制定作業について、子どもへの寄り添い、子どもとの対話が鍵になると考えるが、どう進めていくのか。

〔子ども家庭部〕 本市の附属機関である子ども・子育て会議で意見聴取を行い、知見を有する弁護士から助言を受けた後、教育機関へのヒアリング等を考えている。また、教育委員会と連携し、子ども自身からの意見聴取も検討している。

▼心の健康相談について

(問) 完全予約制ということだが、ネット予約はしていないのか。

〔健康福祉部〕 実際に相談者と電話で相談内容等について確認を行い、心の健康相談室で対応できるか判断が必要のため、ネット予約は実施していない。

(問) 今後、臨床心理士における心の健康相談の役割や効果について、どのような考えを持っているのか。

〔健康福祉部〕 心の健康相談室は、相談者が一人で悩みを抱え込まないための相談窓口と考えているため、市民からの悩み等を丁寧に聞き取り

り、必要に応じ医療機関の情報提供を行うとともに、庁内関係機関等との連携により、早期対応と重症化予防を図るなど、誰もが安心して相談できる窓口としての役割を担ってきたい。

▼終活支援について

(問) 葬式等本人の生前の意思が果たせるよう終活情報を事前に登録し、管理する仕組みはあるか。

〔健康福祉部〕 本市では、葬儀や墓について、生前に本人の意思を登録できる事業はないが、介護福祉課が令和6年11月に作成した「わたしノート」は、自分の価値観や生き方、医療や介護等を含め、家族等と話し合った内容を書き留める冊子がある。生前に本人の意思を示し、家族等が共有する役割を担っている。

(問) 「わたしノート」を準備しても信頼する方に託すことができない場合もあると考えられるため、全ての市民があらかじめ終活情報の緊急連絡先等を登録できる制度について研究してもらえないか。

〔健康福祉部〕 今後、高齢化の進展により、身近に頼れる人がいない高齢者が安心して最期を迎えられるように、死後の事務手続などの支援を行う終活支援センターの設置は有効な手段と考えており、今後、調査研究を進めていきたい。

野口 昌史



▼サヌカイト工房跡調査から香芝市の魅力アップへ

〔問〕令和7年11月から開始された発掘調査の概要と経緯は。

〔教育部〕サヌカイト工房跡の一つである鶴峰荘第1地点遺跡は、旧大阪樟蔭女子大学短期大学部南側の丘陵を中心に広がる遺跡で、昭和59年度から60年度に実施した発掘調査で、旧石器時代の多数のサヌカイト製石器が出土した。この出土品が平成10年度に本市指定文化財に指定され、令和2年度には奈良県指定文化財に指定されることなどにより、西日本を代表する旧石器時代の遺跡として評価されることとなった。これらのことを踏まえ、本市教育委員会、奈良県立橿原考古学研究所及び同志社大学文化遺産情報科学調査研究センターの3機関で令和6年3月に締結した協定書に基づき、本遺跡を含む二上山北麓遺跡群の解明を目的として、実施している。

〔問〕二上山博物館の役割は。

〔教育部〕具体的な役割としては、継続した文化財の調査研究の推進と調査研究によって得られる成果等を

後世に保存し、継承していくとともに、活用の措置を講じることであるが、その成果等については、地域の歴史や文化財に親しみ、その理解を深めるための質の高い学習環境と学習機会を提供することのほか、展示会や各種講演会等を開催することにより、市民に還元している。

〔問〕近年、歴史文化を軸とした、文化観光のニーズが高まっている。二上山博物館を訪れた方々が本市のほかの観光地に足を運んでいただければ、本市の更なる観光振興につながるかと考えるが、本市の見解は。

〔市民環境部〕ご指摘のとおりで、まずは、二上山博物館にどんづる峯やダイヤモンドトレイル、また本市周辺のドライブマップなどを配架するなどし、観光地及び観光施策の更なる周知に努めたい。

〔問〕環境保全や文化財保護は行政だけで実現できるものではなく、地域住民の協力が不可欠である。そのため本市ではどのような支援をしているのか。

〔市民環境部〕地域又は行政課題の解決を目指す市民活動を支援し、市民活動団体の自立及び市民活動の活性化を促進するために、市民活動団体が提案を実施する事業に対して補助金を交付する香芝市まちづくり提案活動支援事業を実施している。

吉田 弘明



▼大切な人材を活かす職場づくりと市長の矜持Ⅲ

〔問〕あるSNSでは8月に退職した人が、市の上位職によって退職に追い込まれた旨の投稿があった。突然の退職によって新たな異動や採用が発生するのは本末転倒ではないか。内在する、または顕在化するような問題はなかったのか。

〔市長〕一概に何が原因とは言えないが、現在の職場において満足せず何か不満があった退職するということは減らしていきたい。

〔問〕大切な人材の力を借りて強固な組織を作っていくかなければならない。組織作りについての意見は。

〔市長〕職員が前向きな形で退職あるいは転職することは悪いことではなくむしろ歓迎したい。一方、現在の職場に満足せず嫌になったから辞めるといふ後ろ向きなものではなくしていきたい。有意義に感じてもらえ職場づくりを目指していきたい。

▼日本での外国人問題について

〔問〕香芝市で義務教育下の外国籍の児童生徒は現在何人か。

〔教育部〕令和7年11月末時点で、小学生が13人、中学生は11人である。

国の数では小学生が7か国、中学生が6か国である。

〔問〕児童生徒の出身各国の言語の対応はどのようにしているのか。

〔教育部〕日本語指導が必要と判断される児童生徒が市立小中学校に就学を希望する場合、各学校から市教育委員会を通じて、奈良県教育委員会に申請を行い、日本語講師を任用してもらうことになっている。

▼関屋大阪樟蔭跡地問題について

〔問〕この施設を本市として何か利用できる考えはあるのか。

〔都市創造部〕引き続き大学、高等専門学校や専修学校等の施設として活用する事業や、一部の区間において不足する既存道路幅員を拡幅し、住宅、福祉施設及び医療施設等で活用する事業が考えられる。

〔問〕何も決まらないままではいけない。どのような影響が考えられるのか。

〔都市創造部〕現在は大阪樟蔭女子短期大学において適切に維持管理されているが、維持管理が放棄された場合、周辺の住環境や治安に対して悪影響を及ぼすおそれがある。

〔問〕今後どのようにこの施設を活用していくのか。

〔副市長〕まず学校法人樟蔭学園等がどのような活用を考えているのか、活用する予定があるのかも含めて意向を確認していきたい。

眞鍋 亜樹



▼民法改正（共同親権）施行を見据えた市全体の体制整備について

（問）親子交流の重要性と必要性を本市はどのように認識しているか。

〔子ども家庭部〕親子交流は、子どものためのものであり、子どもの利益が最も優先して考慮されなければならぬと認識している。また、信頼できる親子関係を築くためには、父母それぞれの理解と協力が子どもの健全な育成にとって重要であり、必要なものと認識している。

（問）保育所の入退所では、父母双方の署名及び同意を求めているか。〔子ども家庭部〕保護者一人からの署名及び同意を取得する運用であるが、父母の双方が親権者である場合、双方の同意を取得すべきとの考えを基本とし、事務の改善を急ぐ。

（問）離婚届提出時に、チェック欄に記載がない場合の対応はどうか。〔市民環境部〕市民課の窓口では、チェック欄に記載がない場合、記載するよう促しているが、夜間窓口では委託業者が受付のみを行い、翌日以降に職員が審査を行うため、受付の段階で記載を促すことは難しい状況である。

況である。

（問）改正民法施行に際し、同居、別居を限定せずに親の学校行事に参加できるという認識として、本市でも統一的な対応が必要ではないか。

〔教育部〕民法等の一部を改正する法律が令和8年4月1日に施行されることを受け、父母の離婚後等の子の養育に関する見直しがあり、市長公室や子ども家庭部と調整の上、学校等行事への非監護親の参加に係る対応指針を作成している。

▼公共交通の再構築と福祉連携による移動支援の強化について

（問）本市のデマンド交通運用の特徴は何か。

〔都市創造部〕本市では、自宅又は自宅近辺で乗降して利用できること、約280か所の目的地を設定していること及び市内全域を同一料金で運行していることである。

（問）福祉分野で得られた移動ニーズを交通施策に生かす取組は。

〔健康福祉部〕必要に応じて関係部署と共有し、連携していく。

〔都市創造部〕健康福祉部長を本市の地域公共交通活性化協議会構成員に充てることや、市長公室や健康福祉部等の職員に、地域公共交通の研修に積極的に参加してもらい、部局横断的に職員同士の意見交換を活発に行うことなどに努めていく。

川田 裕



▼旭ヶ丘特定土地区画整理事業の換地処分等の効果検証について

（問）旭ヶ丘の土地を購入した人が、突然賦課金を請求されるという問題があった。その問題を解決するため、住民と一緒に対策本部を立ち上げ、調停を結び、平成15年頃に解決した。その解決の効果として、平成15年以降の人口増加による旭ヶ丘ニュータウン内及びその周辺の固定資産税、住民税の増加した累計額は。

〔総務部〕試算したところ、令和6年度までの累計額では、個人市民税で約57億円、固定資産税で約30億円、合計約87億円となる。

▼二上駅北側ロータリーの停車スペース拡大について

（問）議会で議決もしていない、まだ議案も提出されていないものがホームページに出ている理由は。

〔都市創造部〕市政の方向性を市民に示した上で、その後に具体的な予算案を議会に提出することは通常の手順であると考えます。

（問）公聴会の開催等、住民の意見を反映させたのか。

〔都市創造部〕住民からの意見等は聞いていない。

（見解）このロータリーは旭ヶ丘ニュータウン組合が約6億円の莫大な負担金を出し、アクセス向上等のために整備したものである。住民の意見を聞かず、縮小するとの首長の意見一つでできるはずがない。

▼香芝市スポーツ公園プールの償還等について

（問）プール建設に要した総事業費とその起債分を上乗せした地方債残額は。

〔総務部〕総事業費はアクセス道路の整備等の費用を除いて32億2,754万2,060円である。令和7年度末時点の香芝市スポーツ公園プールに係る地方債の残額は、約14億9千万円となる見込みである。

（問）本市の負担額は。

〔総務部〕地方債利子と合わせて、約16億円となる見込みである。

（問）プール等に発行した起債の償還計画は。

〔総務部〕令和23年3月末に償還を終了する予定である。

（問）交付税措置等はあるのか。

〔総務部〕3億5,713万円が交付税措置される見込みである。

（問）香芝・王寺環境施設組合への償還分担金の請求はいつ行うのか。〔副市長〕本市と香芝・王寺環境施設組合と協議し定める予定である。

議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所及び氏名をご記入ください。

- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。
◆お手伝いの必要な方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

*感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

令和8年3月定例会会期(予定) ※午前9時開会

Table with 3 columns: 月, 日(曜日), 会議名. Rows include dates from 3/3 to 3/23 and meeting names like 本会議, 総務建設委員会, etc.

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議(代表質問・一般質問など)や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議・委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

議会の日程につきましてもホームページでご確認いただけます。

香芝市議会ホームページ



香芝市議会ホームページ

https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/

Calendar grid showing dates from 6/6 to 12/12 with corresponding meeting events like 本会議, 総務建設委員会, etc.



編集後記

まもなく香芝市議会議員の改選から一年を迎えますが、決意を新たに市民の目線に立ち、皆様によりわかりやすく、開かれた議会を目指してまいりたいと考えておりますので、よろしく願います。

令和7年12月18日付けで眞鍋亜樹議員が辞職されたことにより、令和8年1月5日付けで、福岡憲宏議員が議会だより編集委員会の委員として選任されました。また、1月21日の議会運営委員会では、下村佳史委員が委員長に互選されました。

本委員会は新たな構成でスタートを切ることとなりましたが、これまでの議会の活動をわかりやすく、また見やすいように創意工夫することは変わらず、よりよいものを皆様にお届けできるように励んでまいります。

〔問い合わせ〕TEL 44-33341

FAX 78-3830

令和8年2月9日編集

議会だより編集委員会

- 委員長 下村佳史
副委員長 清川希代子
委員 小西高吉, 中山武彦, 中井政友, 福岡憲宏